資料２―①

事業改善会議-説明資料

番　号	１-①	事業名	地域学習会（出前講座）事業

１．何の／誰のために、どのようなことをしていますか？

各種団体より要望を受けて、ごみの分別・処理の方法や、市の取組・施策などについて、出前講座方式の学習会を開催しています。

（目的）

・適切な分別の徹底による可燃ごみの減量
・家庭系ごみ全般の発生抑制
・地域活動の核となる人づくり、組織づくり

２．この事業によって、どのような効果・成果がありましたか？

令和４年度は、市視覚障がい者社会教育研修会において、可燃ごみの現状と分別について説明し、ごみ排出状況への理解を深めていただきました。

年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度
実施数	１２件	０件	１件	１件

３．手数料収入をどれだけ・どのように使っていますか？

	支　出	内　訳
令和元年度	１０千円	公民館講座講師謝礼
令和２年度	０千円	
令和３年度	０千円	
令和４年度	０千円	

４．具体的な仕事の内容は、どのようなものですか？

① 各種団体より出前講座の相談を受けます。
② 希望される内容と出前講座の実施日を調整します。
③ 団体の希望されるごみ問題についての資料を作成します。
④ 出前講座を実施します。
⑤ 改善点等があれば次回の出前講座に反映できるよう検討します。

５．市民（利用者）の声はどうですか？

・可燃ごみ減量の推移や分別について理解を深めることができた。
・ごみの排出方法等、知りたい情報を知ることができこれからのごみの排出に役立つと思う。
・講座の内容について質問ができ、自分の中の疑問が解決できる。

資料２―①

６．これまでに、どのような見直しを行いましたか？

　出前講座の都度、各種団体と調整を行い、参加者の特性やご関心のある分野に応じたプログラムを検討しています。

７．どのような課題がありますか？

　新型コロナウイルス感染症の影響で、各種団体の活動が縮小され、会合の機会等がなくなったことにより、出前講座の実施回数が大幅に減少しました。

８．今後の予定は、どのようになっていますか？

・啓発機会は重要であり、継続実施したいと考えています。